


[共同通信 6/20配信] 大阪市長のツイートで学校混乱

通常授業、一転休校に 18日に大阪北部を襲った震度6弱の地震。大阪市の吉村洋文市長が地震後に「安全確保のため、全て休校にする指示を出した」とツイッターで発信し、通常どおり授業を始めていた学校で保護者から問い合わせが相次いでいたことが20日までに分かった。「市長の一方的発信で混乱を招いた」と批判が上がっている。地震は児童、生徒が登校し始めていた午前8時前に発生。一斉休校を知らせる市長のツイートは9時20分ごろで、市長は「既に登校している児童生徒は学校で安全確保する」と続けた。だが市教育委員会が各学校に臨時休校を指示するメールを送ったのは、1時間半もたった11時すぎだった。

- **頭越し発信!** 休校指示は、教育委員会も校長もツイッターで初めて知った。教育委員会の頭越しに発信したのだ。市長の突然の休校ツイッターに反応して、いったん登校している子どもたちを、すぐに下校させた学校もあったようだ。学校の対応はバラバラになり大きく混乱した。緊急時には、まずこれ以上の混乱の拡大を防ぐことが危機管理の基本のはずだ。学校の実情を知る教育委員会に一切相談せず、独断でツイッターを発信した吉村市長には、大きな責任がある。
- **「弁護士」市長の指示は、法律違反!** そもそも休校措置は「学校教育法施行規則」の規定で校長が決めることができるので、市長は各校長に意見を具申することはできても、決定権は各校長に委ねられている。  **哀悼 児童と通学見守りの方へ**
学校教育法施行規則 「第63条 非常変災その他急迫の事情があるときは、校長は、臨時に授業を行わないことができる。この場合において、公立小学校（註・中学校、高等学校、等に準用）についてはこの旨を当該学校を設置する地方公共団体の教育委員会に報告しなければならない。」
- **吉村権力市政が学校を潰す!** 教育委員会は独立した行政機関だ。同じく市の消防局や都道府県の警察本部と同じだ。特に警察の場合、府県の公安委員会と対になっているので、指揮命令の範囲外の人物の首長が命令を出したらと考えるとゾッとする。警察本部の場合は、武器や体力、大量の人員、車両を持っているので、知事が勇み足で動く大変なことになる。それを止めるのが府県の公安委員会だ。それと同じく今回の件は、本来なら大阪市の教育委員会が、「そんな指示は、学校が混乱するから聞けません。教育委員会の責任で校長に必要な指示をします。」と言うべきだ。武器などの権力は何も持っていない教育委員会だったから、今回はこの程度の混乱で済んだだけだ。権力が集中しないように各々制度的に分散されているのに、「首長風」を吹かせて何でもかんでも無責任に首を突っ込む吉村「パフォーマンス」市長は最悪です。また今回の混乱は、維新市政が学校教育と教育委員会を潰し続けてきた現状の、象徴だ！ 吉村市長は、混乱の責任を取れ！

労働相談・問い合わせは下記のHP・Tel・メールへ

'18 6/21

教職員なかまユニオン

なかまユニオン学校教職員支部



〒534-0024 大阪市都島区東野田町4-7-26-304

(Tel 06-6242-8130 Fax 06-6242-8131)

<http://www.nakama-kyoiku.com/>

Tel (相談担当) 090-1914-0158

メール nakama_kyoiku@yahoo.co.jp

誰でも一人でも入れる労働組合♪ 教職員なかまユニオンに入って、権利と教育を闘いとうろ!